



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 ホシデン株式会社

上場取引所 東 大

コード番号 6804 URL <http://www.hosiden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古橋 健士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長

(氏名) 本保 信二

TEL 072-993-1010

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	178,214	27.5	262	—	2,342	—	879	—
24年3月期第3四半期	139,784	△7.0	△1,803	—	△2,508	—	△1,905	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,408百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △3,301百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	13.30	—
24年3月期第3四半期	△28.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	156,197	91,322	58.5
24年3月期	125,230	90,917	72.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 91,322百万円 24年3月期 90,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	30.1	△300	—	2,500	—	1,500	—	22.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 有
- ④ 修正再表示 ： 無

(注)詳細は、添付資料P3.「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	72,710,084 株	24年3月期	72,710,084 株
25年3月期3Q	6,579,740 株	24年3月期	6,579,229 株
25年3月期3Q	66,130,578 株	24年3月期3Q	67,071,327 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 平成24年11月9日に公表いたしました連結通期業績予想は、本資料において修正しております。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日(平成25年2月8日)公表の「平成25年3月期第3四半期連結累計期間における営業外収益(為替差益)の計上、および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

(2) 本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予測であり、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。さまざまな潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績はさまざまな重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。なお、業績予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、添付資料の2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
セグメント別販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月～平成24年12月）の世界経済は、米国においては個人消費や住宅投資において、緩やかな回復基調となっておりましたが、欧州での財政・債務問題の長期化による経済の減速により、中国をはじめとする新興国の成長率も鈍化いたしました。日本経済も震災復興需要等により回復基調で推移しておりましたが、世界経済の減速等により低調な推移となり、全体としては先行き不透明な状況下で推移いたしました。このような中、電子部品需要は、薄型テレビ、ノートPC向けの需要は引き続き低迷しておりますが、スマートフォン（高機能携帯電話）やタブレット端末向けの需要は好調に推移いたしました。

このような状況の下で、当社グループでは、主力のアミューズメント（ゲーム機器）関連向けが新製品の販売により、好調な推移となり、スマートフォンを中心とした移動体通信（携帯電話）関連につきましても、引き続き好調に推移いたしました。薄型テレビ（3D関連）、デジタルカメラや太陽光発電向けも堅調に推移し、自動車関連向けは低調であったものの、全体としては好調に推移いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、1,782億14百万円（前年同期比27.5%増）、営業利益は2億62百万円（前年同期は18億3百万円の営業損失）、経常利益は円安に伴う為替差益（19億16百万円）の発生があり、23億42百万円（前年同期は25億8百万円の経常損失）、四半期純利益は投資有価証券評価損（8億42百万円）の計上があり、8億79百万円（前年同期は19億5百万円の四半期純損失）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの売上高の状況は次のとおりであります。

機構部品につきましては、アミューズメント関連部品等やスマートフォン向けの増加により、1,562億56百万円（前年同期比35.7%増）となりました。

音響部品につきましては、携帯電話を中心とした移動体通信機器用部品の減少により、100億24百万円（前年同期比16.0%減）となりました。

液晶表示素子につきましては、自動車関連用部品の減少により、63億17百万円（前年同期比23.0%減）となりました。

複合部品その他につきましては、デジタル家電関連部品等の増加により、56億16百万円（前年同期比24.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産・負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権の増加等により前連結会計年度末比309億66百万円増の1,561億97百万円となりました。又、負債につきましては、仕入債務の増加等により前連結会計年度末比305億61百万円増の648億74百万円となりました。

なお、純資産は、為替換算調整勘定の増加等により前連結会計年度末比4億5百万円増の913億22百万円となり、自己資本比率は58.5%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比210億円減の360億84百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金は、165億58百万円の減少となりました。これは主に、売上債権の増加230億43百万円、たな卸資産の増加183億67百万円、営業未収入金の増加47億64百万円、仕入債務の増加258億24百万円によるものであります。

投資活動による資金は、38億53百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出42億11百万円によるものであります。

財務活動による資金は、9億16百万円の減少となりました。これは主に、配当金の支払9億91百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想の修正に関しましては、本日公表いたしました「平成25年3月期第3四半期連結累計期間における営業外収益（為替差益）の計上、および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。なお、今回の業績予想における為替レートにつきましては、1USドル＝90円を前提としております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ50百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成24年12月31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,402	30,238
受取手形及び売掛金	25,929	51,381
有価証券	30,253	6,350
商品及び製品	5,273	9,165
仕掛品	3,181	3,034
原材料及び貯蔵品	6,884	23,349
その他	5,708	11,732
貸倒引当金	△80	△72
流動資産合計	104,552	135,179
固定資産		
有形固定資産	13,744	15,060
無形固定資産	257	227
投資その他の資産		
投資有価証券	3,369	2,744
その他	3,370	3,049
貸倒引当金	△64	△64
投資その他の資産合計	6,675	5,729
固定資産合計	20,678	21,018
資産合計	125,230	156,197

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成24年12月31 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,735	48,052
短期借入金	5,026	5,347
未払法人税等	385	430
その他	4,306	3,977
流動負債合計	27,453	57,808
固定負債		
退職給付引当金	6,116	6,340
その他	743	726
固定負債合計	6,860	7,066
負債合計	34,313	64,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,660	13,660
資本剰余金	19,596	19,596
利益剰余金	68,875	68,762
自己株式	△6,795	△6,795
株主資本合計	95,337	95,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	303	500
為替換算調整勘定	△4,734	△4,402
その他の包括利益累計額合計	△4,430	△3,901
新株予約権	11	—
純資産合計	90,917	91,322
負債純資産合計	125,230	156,197

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	139,784	178,214
売上原価	133,840	170,707
売上総利益	5,943	7,507
販売費及び一般管理費	7,747	7,244
営業利益又は営業損失(△)	△1,803	262
営業外収益		
受取利息	42	30
受取配当金	59	47
為替差益	—	1,916
持分法による投資利益	0	0
その他	200	190
営業外収益合計	303	2,186
営業外費用		
支払利息	61	98
為替差損	933	—
その他	12	6
営業外費用合計	1,007	105
経常利益又は経常損失(△)	△2,508	2,342
特別利益		
固定資産売却益	494	14
負ののれん発生益	—	11
新株予約権戻入益	18	11
特別利益合計	513	37
特別損失		
固定資産除売却損	9	3
投資有価証券評価損	169	842
その他	0	42
特別損失合計	180	889
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,174	1,490
法人税、住民税及び事業税	320	378
法人税等調整額	△590	231
法人税等合計	△269	610
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,905	879

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△1,905	879
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△476	197
為替換算調整勘定	△909	292
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	39
その他の包括利益合計	△1,396	529
四半期包括利益	△3,301	1,408

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,174	1,490
減価償却費	3,479	2,831
売上債権の増減額(△は増加)	2,892	△23,043
たな卸資産の増減額(△は増加)	177	△18,367
営業未収入金の増減額(△は増加)	△247	△4,764
仕入債務の増減額(△は減少)	△62	25,824
その他	△1,609	△303
小計	2,455	△16,332
利息及び配当金の受取額	96	166
利息の支払額	△64	△98
法人税等の支払額	△607	△374
法人税等の還付額	1,534	81
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,414	△16,558
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	115	99
有形固定資産の取得による支出	△4,108	△4,211
有形固定資産の売却による収入	643	238
その他	△7	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,357	△3,853
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	703	76
自己株式の取得による支出	△1,179	△0
配当金の支払額	△1,683	△991
その他	△9	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,169	△916
現金及び現金同等物に係る換算差額	△572	327
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,683	△21,000
現金及び現金同等物の期首残高	56,243	57,084
現金及び現金同等物の四半期末残高	53,560	36,084

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

セグメント別販売実績

	当第3四半期連結累計期間 自 平成24年4月 1日 至 平成24年12月 31日	
セグメントの名称	金額（百万円）	構成比
機構部品	156,256	87.7%
音響部品	10,024	5.6%
液晶表示素子	6,317	3.5%
複合部品その他	5,616	3.2%
合 計	178,214	100.0%